

大東市立自転車駐車場 内部評価結果（施設所管課による評価）

【評価対象施設】住道駅中央自動車・自転車駐車場、住道駅前自動二輪車等駐車場

【指定管理者名】ミディ総合管理株式会社

【評価対象年度】令和4年度

【施設所管課名】都市整備部 交通政策課

運營業務、施設維持管理業務、施設利用等許可業務について評価

日常の保守点検及び定期保守点検を実施されており、設備の不良個所については発見次第、市と調整をしたうえで早期に対応を行っていたことを評価できます。

また、中央自動車・自転車駐車場では、4階の自転車用平置きラックの一部撤去、駅前自動二輪車等駐車場では駐車実績に基づき一時利用の収容台数の見直しと区画整理を実施され、利用者の立場に立った利用しやすい駐車場をめざし努力されている点を高く評価します。

駅前自動二輪車等駐車場においては、新規設備が導入された1月以降、定期駐車券の再発行における実費負担額の徴収に誤りがあったことから、本市と密に連携を図り、定期的に条例・協定書・仕様書に基づいて運営・管理できているか確認を行うなど再発防止策を講じられたい。

利用者満足度について評価

令和5年2月に実施のアンケートでは、管理員の対応について、「良い」・「やや良い」の回答が前年より3%増加し、90.5%と高水準であることは評価できます。また、施設全体の満足度についても、「とても満足」・「やや満足」・「普通」が94.1%と多くの利用者にとっては大きな問題なく利用していただいておりますが、「やや不満」の回答もありますので、より一層満足していただける運営に努めていただけるよう期待しています。

また、貴社ホームページ上で定期待機者数の確認ができることや定期のネット申請など様々な自主事業を展開されており、利用者満足度の向上を図っていることは高く評価できます。

収支状況について評価

新型コロナウイルス感染症の感染拡大により生活様式が変わる中、前年度と比較すると住道駅中央自動車・自転車駐車場は約1,180万円（前年度比+9%）、住道駅前自動二輪車等駐車場は約146万円（前年度比16%）の増収となっていることは高く評価できます。また、感染症拡大前の令和元年度と比較しても94.6%まで回復しています。

今後については、コロナ後の新たな生活様式や社会情勢の変化に対応できるよう効率的な運営に努められるよう期待しています。

総合評価

新型コロナウイルス感染症拡大のなか、施設を閉鎖することなく 365 日管理運営を行っており、利用状況に不足のない人員配置や指導員の配置を行い、適切な運営を行っています。

駐車実績に基づいた区画整理やホームページの更新など利用者の立場に立った利用しやすい駐車場をめざし努力されている点を高く評価します。

- 令和2年1月以降の新型コロナウイルス感染症の拡大による社会情勢の変化という特殊な状況下
における評価となります。